

# JOCS 祈りの花束

2024年7月

今月のことば： 主の憐れみは、代々にわたって主を恐れる者に及びます(ルカ 1:50)

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
	1 戦争・紛争の中で保健医療活動に従事する人々のため	2 タボラ大司教区保健事務所のため(タンザニア・協働プロジェクト・奨学生所属先)	3 JOCS の元奨学生の働きのため	4 事務局スタッフのため	5 遺贈に関する広報や活動が実を結ぶため	6 奨学金のカウンターパートのため
7 第二期シロアムプロジェクト(協働プロジェクト)のため(ケニア)	8 新しいワーカーが与えられるように	9 79 億を超える人口を抱える世界で、人口問題に取り組む人々のため(明後日、世界人口デー*1)	10 使用済み切手収集活動のため	11 第6回海外保健医療協力者会議の準備のため(本日、準備委員会開催)	12 HOPE プロジェクト(協働プロジェクト)のため(ウガンダ)	13 地区 JOCS のはたらきのため(本日、仙台 JOCS きてきっぺ)
14 会員・支援者の増強のため	15 海上で働く人々の福祉と安全のため(本日、海の日)	16 ミラノ外国宣教会(PIME)とその JOYJOY プロジェクトのため(バングラデシュ・岩本ワーカー派遣先)	17 JOCS に協力するボランティアの方々のため	18 JOCS の会員のため(特に宮崎県在住の会員のため。現在 1 団体)	19 支援者の方々の健康のため。暑い時期、熱中症からまもられるように	20 会長・理事・事務局長のため
21 岩本直美ワーカーのため(バングラデシュ)	22 会報誌「みんなで生きる」が用いられるように	23 JOCS の奨学生のため。特にウガンダの奨学生のため(現在、13 名)	24 ワーカーの安全のため。バングラデシュの治安のため	25 ママ・ナ・ムトプロジェクト(協働プロジェクト)のため(タンザニア)	26 JOCS の財務のため(本日、会計監査)	27 JOCS を支援して下さっている教会のため
28 「古本募金」「つながる募金」の普及のため	29 夏期募金のため	30 関西事務局の働きのため	31 JOCS 元ワーカーの方々の現在の働きと健康のため	* 1 : World Population Day		



## みことばの黙想

2024年7月

これらの短いみことばは、フランスにある超教派男子修道共同体テゼの昼の祈りから取られたものです。

より深くみことばを味わいたい方は、出典箇所を参照して文脈のなかでみことばを黙想なさってください。

聖書本文は、原則として『聖書 新共同訳』日本聖書協会発行をもとにしています。

---

**1日（月）** 申命記 32:8-11  
主は荒野で民を見だし、獣のほえる不毛の地でこれを見つけ、これを囲い、いたわり、ご自分の瞳のように守られた。

---

**2日（火）** 詩編 96  
新しい歌を主に向かって歌え。主の御名をたたえよ。日から日へ、御救いの良い知らせを告げよ。国々に主の栄光を語り伝えよ。

---

**3日（水）** ヨハネ 20:24-29  
† 使徒聖トマス日  
トマスはイエスに言った。「私の主、私の神よ。」イエスはお答えになった。「私を見たから信じたのか。見ないのに信じる人は幸いである。」

---

**4日（木）** ルカ 4:1-13  
イエスは悪魔に言われた。「『あなたの神である主を拝み、ただ主に仕えよ』と書いてある。」

---

**5日（金）** マタイ 19:27-29  
イエスは言われた。「私のためにすべてを捨てた者は皆、その何倍もの報いを受け、永遠の命を受け継ぐ。」

---

**6日（土）** コロサイ 3:12-21  
キリストの言葉があなたがたの内に豊かに宿るようにしなさい。

---

**7日（日）** 2コリント 12:1-10  
パウロは記す。「主はわたしに言われた。『わたしの恵みはあなたに十分である。力は弱さの中でこそ十分に発揮される。』」

---

**8日（月）** 出エジプト 20:1-21  
シナイ山で神はこう言われた。「わたしは主、あなたの神。あなたを奴隷の家から導き出した神。あなたには、わたしをおいてほかに神があってはならない。」

---

**9日（火）** 使徒言行録 10:1-35  
ペトロは言った。「神は人を分け隔てなさらないことが、よく分かりました。どんな国の人でも、神を畏（おそ）れて正しいことを行う人は、神に受け入れられるのです。」

---

**10日（水）** 詩編 40:1-8  
いけにえも供え物もあなたは喜ばれず、私の耳を開いてくださった。供え物も清めのいけにえもあなたは求められなかった。そのとき、私は言いました。「御覧ください。私は来ました。」

---

**11日（木）** 2コリント 5:16-21  
パウロは記す。「キリストに代わってお願いします。神と和解させていただきなさい。」

---

**12日（金）** マタイ 18:1-5  
イエスは言われた。「自分を低くして、この子供のようになる人が、天の国でいちばん偉い。わたしの名のためにこのような一人の子どもを受け入れる者は、わたしを受け入れるのである。」

---

**13日（土）** 1ヨハネ 4:1-4  
ヨハネは記す。「あなたがたは神に属しています。あなたがたの内におられる方は、世にいる者よりも強いからです。」

---

**14日（日）** エフェソ 1:3-10  
神は秘められた計画をわたしたちに知らせてくださいました。あらゆるものが、頭（かしら）であるキリストのもとに一つにまとめられるのです。

---

**15日（月）** ローマ 10:5-10  
御言葉はあなたの近くにあり、あなたの口、あなたの心にある。

---

**16日（火）** マタイ 9:18-26  
イエスはご自分がいやした女に言われた。「娘よ、元気になるさい。あなたの信仰があなたを救った。」

---

**17日（水）** 1ヨハネ 2:29-3:2  
ヨハネは記す。「あなたがたは、御子が正しい方だと知っているなら、義を行う者も皆、神から生まれていることが分かるはずです。」

---

**18日（木）** エレミヤ 20:7-9  
エレミヤは言った。「主の言葉のゆえに、わたしは恥とそしりを受けねばなりません。主の名を口にすまい、もうその名によって語るまい、と思っても、主の言葉は、わたしの心の中に閉じ込められて火のように燃え上がります。押さえつけておこうとして、わたしは疲れ果てました。」

---

**19日（金）** 詩編 103  
私の魂よ、主をたたえよ。私の内にあるものはこぞって聖なる御名をたたえよ。私の魂よ、主をたたえよ。主の御計らいを何ひとつ忘れてはならない。

---

**20日（土）** エゼキエル 11:17-20  
主は言われる。「わたしはわたしの民に一つの心を与え、彼らの中に新しい霊を授ける。」

---

**21日（日）** マルコ 6:30-34  
イエスは大勢の群衆を見て、飼い主のいない羊のような有様を深く憐れみ、いろいろ教え始められた。

---

**22日（月）** ヨハネ 20:11-18  
復活なさったイエスはマグダラのマリアに言われた。「わたしの兄弟たちのところへ行つて、こう言いなさい。『わたしの父であり、あなたがたの父である方、また、わたしの神であり、あなたがたの神である方のところへわたしは上る。』」

---

**23日（火）** ホセア 2:16-22  
主はその民についてこう語られる。「わたしは彼女をいざなって、荒野に導き、その心に語りかけよう。」

---

**24日（水）** エレミヤ 2:1-13  
主はその民に言われる。「わたしは、あなたの若いときの真心、荒野での従順を思い起こす。」

---

**25日（木）** マタイ 20:24-28  
† 使徒聖ヤコブ日  
イエスは言われた。「人の子は、仕えられるためではなく仕えるために、多くの人を自由にしようとする自分の命を献げるために来たのである。」

---

**26日（金）** ヨハネ 21:15-19  
三度目にイエスはペトロに言われた。「わたしを愛しているか。」ペトロは、イエスが三度目も、「わたしを愛しているか」と言われたので、悲しくなった。そして言った。「主よ、あなたは何もかもご存じです。わたしがあなたを愛していることを、あなたはよく知っておられます。」

---

**27日（土）** 1コリント 13:1-13  
パウロは記す。「愛は忍耐強い。愛は情け深い。愛は自分の利益を求めず、不義を喜ばず、真実を喜ぶ。」

---

**28日（日）** ヨハネ 6:1-15  
人々は、イエスが群衆に食べ物をお与えになったのを見て言った。「まさにこの人こそ、世に来られる預言者である。」イエスは、人々が来て、自分を王にするために連れて行こうとしているのを知り、一人であつた山に退かれた。

---

**29日（月）** 知恵 1:11-15  
神が死を造られたわけではなく、命あるものの滅びを喜ばれるわけでもない。生かすためにこそ神は万物をお造りになった。

---

**30日（火）** ルカ 6:20-23  
イエスは弟子たちを見て言われた。「貧しい人々は、幸い、神の国はあなたがたのもの。」

---

**31日（水）** 1テモテ 4:7-16  
パウロは記す。「信心のために自分を鍛えなさい。信心は、この世と来るべき世での命を約束するので、すべての点で益となるからです。」